

「庭や花壇がない」「集合住宅なので広いスペースがない」。そういった場合でも、『寄せ植え』なら花を楽しむことができます。ここでは、かのやばら園ガーデナー・宮地主任技師の指導のもと、寄せ植えを体験してもらいました。

寄せ植え体験

【道具と使用した苗】

- ①土：肥料入りのものがお手軽 ②ジョウロ ③鉢
- ④ゴム手袋：軍手だと水が染みるので薄手のゴム手袋がオススメ
- ⑤シャベル ⑥ゴミ袋：土等で汚れるので下に敷いて使用する
- ⑦エレモフィラ ⑧コニファー ⑨コロキア ⑩ヘデラ
- ⑪ビオラ ⑫オステオスペルマム



まずは鉢を選びます。色や材質などが様々ですが、飾る場所に合った雰囲気のものを選びましょう。今回は白い陶器の籠型をチョイス。



続いては植える苗の選定。色は、葉の緑を含めて3色程度にしておくこととまとまりが大切です。また立体感を出すために異なった高さのものや、蔓状のものも入れてみましょう。



シャベルで鉢に土を入れていきます。苗の高さを考えながら、今回は半分程度まで入れます。



苗をポットから出し、鉢に配置していきます。後ろの背が高いものから配置するとバランスが取りやすいです。



シャベルや手を使って、空いている所に土を入れます。その後、ジョウロで水を注ぐと土が少し下がるので、その分を足します。

完成!

＊ 宮地 秀作 主任技師 ＊

かのやばら園ガーデナー 好きな花は、河合伸志氏と共同で名付けた鹿屋生まれのパラ「サザン・ホープ」。



＊ かのや せつこ 鹿屋 節子 さん ＊

NPO 法人ローズリングかのやスタッフ 好きな花は、時計に見える面白い外見に一目惚れした「トケイソウ」。



花を楽しむ

かのやフラワーMAP

見ているだけで、なんだか楽しい気持ちにさせてくれる花。市内で花が楽しめるスポットを紹介します。このほかにも花スポットはまだありますので、皆さんのお気に入りの場所を探してみてくださいはいかがでしょうか。(カッコ内は開花月の目安)



寄せ植え 発表会 開催中
期間：1/11～3/30

自分で作った寄せ植えを「かのやばら園」に展示して、多くの人々に作品を見てもらえます。心を癒す空間と一緒に創りませんか？



↑ばら園 ホームページ